第８号　令和６年１２月６日

城東通信

文責　青柳　博文

学校教育目標

夢実現◇成長の根幹づくり

～尊重の根を広げ、挑戦の幹を高める
やがて枝が伸び、芽が出て花が咲く～

◇「目標の再確認と自分の生活づくり」～全校朝会リモート 12/3(火) 校長先生の話

この頃、朝の「おはようございます」の他に、校内で「こんにちは」と笑顔で挨拶をしたり会釈の礼をしたりする生徒の姿が増えてきて、来校される方々がとても喜ばれています。

１２月に入りました。今年度の３分の２が過ぎたところで、学校目標の再確認をしましょう。（上記）一人一人が大事な人です。中学校生活のゴールは、一人一人が自信と感謝で輝く卒業式づくりと進路開拓。今、どうですか。【尊重の根】は、「ありがとう」が言えることで広がります。「ありがとう」が言える人は、「こんにちは」も「ごめんなさい」も言えるでしょう。人を悲しませたり、傷つけたりすると根っこは縮んでしまいます。SNS も同じ。全国では SNS に関わって中学生が逮捕される事案も起きています。要注意です。そして、その根っこに支えられているのが幹です。【挑戦の幹】は、「自分から考え行動する」ことで高まります。人に言われたからとかしかられるからやるのではなく、自分からやることが大事です。この「ありがとうが言えること」や「自分から考え行動すること」は、今も含めてこれからの高校・大学・社会に出てからの生活にも大いに役に立ちます。

※メッセージ

○３年生へ　面接練習がはじまりました。自分は○○高校に行きたいという気持ちを大事にしてください。それに加えて、高校側はどんな生徒に来てほしいのかを考えて、今の自分は大丈夫か見つめてください。面接以外の言動も見られます。

○２年生へ　３年生になるまでにもっと勉強をやっておけばよかったという先輩の金言を覚えていますか。自分から学びに向かうこと。ここからの４ヶ月、全集中です。そして、学校をリードしていってください。

○１年生へ　初心忘るべからず。小学６年生はスタンバイ中です。すぐ、２年生や３年生の立場になります。メリハリ生活をしっかりやっていきましょう。

目標を再確認して、メリハリをつけながら、今日をちゃんとやる。油断せず、先を見据えて、目の前のことに集中する。自分の生活をしっかりつくっていきましょう。

◇豆知識～鍋料理

おすもうさんたちがおいしそうにちゃんこ鍋を食べている様子をテレビとかで見ると、食欲をそそられます。この鍋料理に関してですが、縄文時代には、食べ物を入れた土器を火にかけて煮炊きをすることがはじまっていたそうです。江戸時代には、鍋を囲んで食材を煮込みながら食べるスタイルがはじまったそうです。明治時代になると、富国強兵政策がとられ、それまで禁止されていた肉食が奨励されて牛鍋が登場しています。現代では、キムチ鍋、カレー鍋、トムヤム鍋などの世界各地の料理を楽しむことができます。ちなみに私は、水炊きが好きです。いろいろ調べてみると、昔の人々も世界の人々もおいしくて体にもいい食材の食べ方の工夫が似ていることにおもしろさを感じます。

※※※